

北海道手をつなぐ育成会 げっぽう

第777号

昭和39年3月13日第三種郵便物認可第10号(毎月1日発行・定価一部10円(会費を含む))

●発行日—令和4年10月1日

●発行所—札幌市中央区
〒060-0002 札幌市中央区
北2条西7丁目かでの2・7(4F)

電話 011-251-0855

FAX 011-251-0804

Eメール doikusei@air.ocn.ne.jp

●発行人—佐藤春光

印刷所 (株)北海道機関紙印刷所

障がいのある子を育ててきた私達からのメッセージ!

障がいがあっても

街の中で普通の暮らしを

「P & A いしかり」小冊子(パンフレット)から

これまで地域の中で障害のある子を育て、様々な体験をしてきた親御さん達が「地域の皆さんに伝えたいこと」というキーワードでその声を集めた小冊子(パンフレット)が、先頃、道育成会の事務局に届きました。

本年2月、本誌

769号で「活動

紹介」をさせてい

いただいた『P & A

いしかり』の皆さんによる、完成ま

で2年半を要した労作です。

冊子の中には、それぞれの親御さんの子育てでの悩みや向き合ってきたこと、そして、地域の皆さんとの関りやエピソード、さらに親として地域の

方々に知っていただきたい想いや、感謝などが綴られています。

また、メッセージの合間のページには「アート紹介」として、ご本人達の

素敵な作品や、会の活動についても紹介されており、とても優しく、分かり

やすく編集されています。

冊子は、民生委員児童委員協議会と



いった関係団体をはじめ、今後、コンビニ、スーパーへの依頼活動(啓蒙等)の際に配布される予定です。では、掲載されてるメッセージの一部をご紹介します。



地域の中でハンディーのある方を見かけたら

いざ原稿を書くことしたら、誕生から現在までの記憶が走馬灯のように頭に浮かんできました。

障害を理解し、自分の中での子育ては大変でした。親も子も、最初からの誕生

で、障がいがあるからなかったのです。途中から障がいとわかって本心に情報

が乏しい時代でしたので、「親の育て方が悪い」そのみでした。今は確実に脳の

障がいとみなされ、多くの情報支援もある現在でしたら、もう少し、親としてゆ

とりのある育て方ができたのではないか

と思うこともあります……

振り返ってみると子どもが小さい時、

外で遊んでいて居なくなりました。大騒

ぎになりました。近所の人達も探してく

ださり、お世話になったのです。

地域の人には優しくしてもらいま

た。その一方で兄弟は少し辛い経験をして

います。理解が得られない時代でした

ので、仕方がありません。そのことは親

として申し訳ないと感じています。

今は、いろんな場面、国などで、多様

性という言葉を使い、発信しています。今は、地域の中で生活されている人たちが少しは安心材料があるのではないかと

思うのですが。

最後に、地域でハンディーのある方を見かけたら、心の中でもいいので、寄り添ってください。

お願い……

(H・T)

*「P & A いしかり」は

次の3団体で構成されています

- ・NPO法人石狩市手をつなぐ育成会
- ・石狩市障がい者支援センター保護者会
- ・(福)はるにれの里石狩市障がい者支援センター

*冊子ご希望の方は郵送費をご負担いただきます。また、お問い合わせはホームページからどうぞ。

<http://p-a-ishikari.jimdo.com/>

いくつになっても必要なサービスを
受けるために準備できることは何か？

子供の高齢化に向けて 今からできること

8月8日(月)、ACU—A大研修室にて、札幌市知的障がい児者生活サポート協会(以後、札幌サポート協会)が主催する標記の研修会(オンラインセミナー)が開催されました。平日にもかかわらず、会場にはおよそ60名、オンラインによる参加者は、全国から200名を超える方々が参加され、障害のある子を持つ親御さんはもちろん、関係者の関心の高さを伺わせました。

当日、セミナーの司会進行を務められた「札幌サポート協会の事務局員 森さん」に当日の講演で印象に残ったことを中心にお話を伺いました。

——「セミナーのねらいは？」——



多くの方々に「生活サポート協会」を知っていただきたいこと、すでに加入されているサポート協会会員さんからの要望が多い「子どもの高齢化への対応」というキーワードで企画しました。

講師には難しいことも分かりやすくお話をしてくれる「又村あいさん(全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長)」を

札幌にお招きしました。さらに、コロナ禍でも安心してセミナーに参加いただけるよう「(株)JIC」さんに技術面でのご支援をいただき「ハイブリット方式」を採用。札幌会場にお越しただく方と、遠隔地からのオンラインでの参加も可能となりました。

——「何が問題なのでしょう？」——

講演をお聞きし、大変驚き、なるほどと感じたことがあります。知的障がいがある65歳以下のお子さんとの親との同居率。これは92%にもなるそうです。ところが、お子さんが65歳以上だと、グググッと下がり、なんと10%程度に。これはお子さんの高齢化とともに、それ以上に親も80歳を超え、一緒に暮らすのが難しくなるからです。今、同居されている方の多くは生活に何も問題がなく、経済や心理的、中にはお互いを介護し、助け合い、支え合って生



活している方も多いと思います。でも、限界があるのです。

親が病気や高齢で子どもの支援が難しくなった時、あるいはお子さんを残して親がいなくなった時、緊急性があれば、新しい生活の場が何と見つかると思います。お子さんの今までのライフスタイルについては後回しになってしまう恐れがあります。

——「では、どうしたら？」——

知的や発達障がいのある人の多くは経験のないことを推測することが苦手。「将来どのような暮らしをしたいの?」と聞いても「今までの生活でいい」と答える人が多いようです。やはり、具体的な体験と学び、そして、そのための時間が必要なのです。

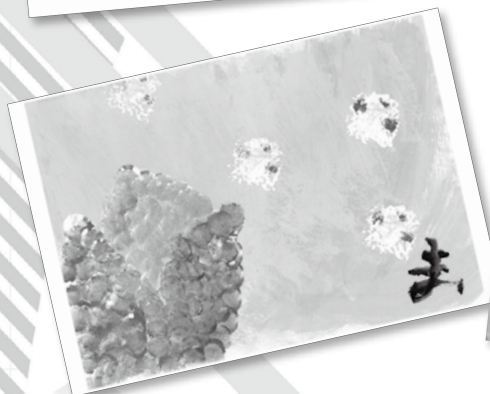
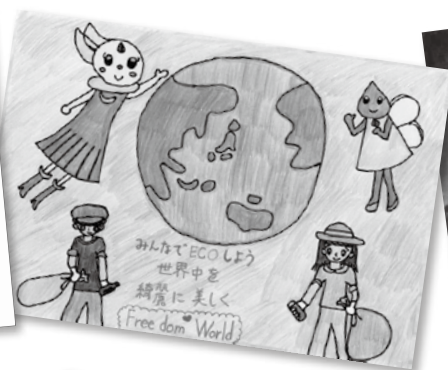
そこで、親が60歳、子どもが30歳をひとつの目安に本人のライフステージに寄り添ってくれる相談員や、支援事業所と繋がること解決への道になるとのことでした。また、その際、あまり構えることなく、漠然とした不安をそのまま相談員に話してほしいとのこと。漠然とした悩みでも、一緒に考えてくれる人が皆さんに合った相談員だからです。



かつて流行ったセリフではないですが「いつやるの?」「今でしょ!」です。今回のセミナーが縁で知った今がその時。他の参加者から「まさに我が家の状況そのまま。行動しなくては!」との感想が寄せられています。まずは勇気を出して一歩を踏み出してはいかがでしょうか。

発売予約
受付中

2023 北海道 手をつなぐ育成会 カレンダー



A 壁掛けカレンダー 1000 円

B 卓上カレンダー 500 円

裏面の注文書にご記入の上、FAX か郵送
でご注文ください。団体の方は、各育成会
や事業所でとりまとめてご注文ください。

一般社団法人 北海道手をつなぐ育成会
TEL 011-251-0855

2023 北海道手をつなぐ育成会カレンダー注文書

FAX番号 011-251-0804

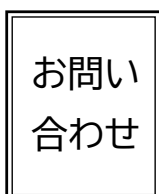
種 類	単 価	冊 数	金 額
A. 壁掛けカレンダー	1000円		
B. 卓上カレンダー	500円		
合 計			

☆カレンダーのお届け先をご記入ください

↓↓

お届け先 住 所	〒 —
お届け先 氏 名	
電話番号	() —
所 属	
備 考 (連絡事項)	

☆お支払方法…カレンダー発送時、振込用紙を同封いたします
(振込手数料はお客様ご負担になります)



北海道手をつなぐ育成会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2.7 4階

電話…011-251-0855 FAX…011-251-0804

コロナなんかに負けないぞ!

■道内各地の育成会、只今奮闘中■

未来へのバトン

室蘭市

室蘭市手をつなぐ育成会で運営する「むろらんワークセンター岬」（就労継続支援B型）では、社会貢献活動として、北海道手をつなぐ育成会の「地域活動支援事業」を活用させていただき、8月21日(日)に「イタンキ浜鳴り砂を守る会」の方々と一緒にイタンキ浜の清掃活動に参加しました。

「鳴り砂の浜」は日本で約30ヶ所（道内では2ヶ所）確認されています。浜がゴミ等で汚れていないことや砂粒がほぼ均一であることなど、稀な条件が重なってできる貴重な自然のひとつです。

実際に清掃活動を行って、流れ着いたプラスチックやビニール袋などのゴミの多さにびっくり！この日は約50人の方が参加されましたが、1時間ほどで、40ℓのゴミ袋が40袋以上になるほどの量でした。

メンバー（利用者）さんからは「こんなにゴミが流れつくんだね。」「頑張ってキレイに



したい。」「また来年も参加したい。」という声が多く聞かれました。

今回の「鳴り砂を守るための清掃活動」を通じて、鳴り砂の保全はさることながら、日常生活の中でもゴミのポイ捨てをしない意識を高め、美しい街を未来へ残していかなければと、改めて思える活動となりました。

室蘭市手をつなぐ育成会 鈴木 大輔

道育成会「第2回 理事会」(報告)

「理事研修会と共に開催」

9月9日(金)、札幌かでの2・7会場には8名の理事と2名の監事が、また、オンラインによる10名の理事が出席し「ハイブリット方式」による理事会が開催されました。内容は前期の活動報告を受け、今後に向けた取り組みを議論、本人支援をはじめとした、今後予定される取り組みも確認されました。

特に「第67回全道大会帯広大会」は、ハイブリット方式ながら、620名という参加者、また、シンポジウムをはじめ、質の高い研修



内容が各方面から高い評価を得ています。こうした大会の成功によって、道内各地の会員が大いに励まされており、今後、カレンダーの販売活動や各種事業につなげていくことが確認されました。

また、この度は理事会に先立ち、各地の育成会活動に学ぶことを目的とした「理事研修会」が実施されました。テーマは「投票に行こう!」と題する札幌市育成会の活動実践です。報告は深宮事務局長にお願いしました。

知的障がい者の権利擁護活動の一環として、平成26年(2014年)から取り組んできた、当事者の皆さんを対象とする「選挙の模擬投票」をはじめ、先頃、NHKニュースで全国放送された「選挙支援カード」づくりの取り組みです。これらは、支援者、行政、育成会がタッグを組んで実現してきたもの。さらに、本年11月、東京都狛江市から平林副市長や、狛江市手をつなぐ育成会森井会長をお招きし、講演会を予定しているとのこと。詳しくは次号でお知らせします。



今後の予定

- 1日(土) 本人の会全道交流会
「ひろげようみんなのわい深川」
- 3日(月) 全道大会帯広大会 第4回実行委員会
- 21日(金) 全国サポーター協会北海道ブロック会議
- 24日(月) 第1回 活性化対策委員会
- 28日(金) 全道大会小樽大会 第1回実行委員会

知的障がい・発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に

病気がケガが絶えない...
成人病や生活習慣病に備えたい...
他人の物を壊してしまった...
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある...

障がいのある方とご家族へ

ぜんちの

あんしん保険

少額短期健康組合保険（特約型）2019年創設

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの

こども傷害保険

権利保護補償付傷害保険 2019年創設

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、弁護士がサポート

このようなお困り事に心当たりがある方に...

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

ぜんち共済株式会社
関東財務局長（少額短期保険）第14号
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5九段北325ビル4階
※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。
【2020年1月作成 19-T06633】

0120-322-150

平日9時～17時（土・日・祝日・年末年始を除く）
URL: <http://www.z-kyosai.com/>

取扱代理店（資料請求・その他お問い合わせ）

有限会社オフィスブレイン
〒060-0032
北海道札幌市中央区北2条東3丁目2番地 札幌セントラルビル2階
TEL: 011-207-2522 FAX: 011-207-2523

知的障がい児者・自閉症児者の生活サポは

家族の安心を支えます

●日常生活に関する相談支援

●就労に関する相談支援

●権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事者事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

主な補償内容

病気やケガで入院したとき 入院給付金	病気で死亡したとき 疾病葬祭費用保険金 ※プランによって補償します	虐待・逮捕・勾留に対応するとき 弁護士費用等補償 ※プランによって補償します
ケガをしたとき 死亡・後遺障害・入院・通院・手術・各保険金（地震・噴火・津波によるケガも対象）	賠償責任を負ったとき 個人賠償責任保険金	就労中に他人にケガをさせたり物を壊してしまったとき 職業従事者事故対応費用補償 ※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

株式会社 ジェイアイシー 北海道支店
〒060-0042 札幌市中央区大通西13丁目4番地102 レジディア大通公園2F
TEL: 011-221-7009 FAX: 011-221-1704
受付時間：午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社
<https://www.aig.co.jp/sonpo>

札幌支店
〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル17F
TEL: 011-204-7510
受付時間：午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

ご入会のお問合せはこちら

北海道知的障害児者生活サポート協会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かのる2・7 4階
北海道手をつなぐ育成会内
TEL: 011-251-0855 FAX: 011-251-0804
受付時間：午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

2021年12月現在の内容です。（D-005642 2023-03）

『どんな障がいがあっても、地域で普通に暮らしたい』

障がい者の願いを実現することが事業所協議会の目的です。私たちは、『経営』と『志』の統一を目指しています。体力のある事業所も体力のない事業所も助け合います。あなたの事業所の入会を待っています。

北海道手をつなぐ育成会 事業所協議会

〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目 かのる2・7（4F）
電話（011）251-0855／FAX（011）251-0804
E-mail: doikusei@air.ocn.ne.jp

★会員事業所紹介★

特定非営利活動法人
栗山町手をつなぐ育成会
ワークセンター栗の木

〒069-1508 夕張郡栗山町湯地60-8／TEL&FAX(0123)72-4073

★就労継続支援 B型事業所

☆定員20名

自家製粉した全粒粉100%の栗の木健康パン、焼き菓子を製造・販売しています。